

地域芸術活動で解決する、サブスク型の空き家再生事業（暇と梅爺株式会社）

課題	墨田区の下町・京島エリアにて、一般の不動産事業が扱いにくく、空き家になりやすい性質を持つ木造老朽空き家が密集市街地の中で防災上の危険性を増加させている。
目的	課題に対し当社では、扱いにくい空き家に柔軟に対応し、結果としてアーティストらによる地域芸術活動の促進を招いてきた。この活動の促進・拡大を目的として空き家を貸すハードル・利用するハードルを下げ、柔軟性の高い空き家の利活用を拡大すること。これを通じ、当該エリアで地域の魅力を掘り起こしてきた活動（地域芸術活動）を促進し、地域の活性化に資する。
取組内容	(A)オーナーへの物件活用に関する啓蒙活動 (B)借り手市場（滞在制作ニーズを持つ層）の育成 (C)サービス提供体制の構築（滞在制作の一環したサブスク型支援）
成果	(A)空き家のアート利用事例集の作成、空き家オーナー向けイベント実施 (B)ターゲティングの実施、コンテンツマーケティングの実施、潜在顧客へのイベント実施 (C)人材採用、人材育成（職員研修の実施）、採用育成モデルマニュアルの作成

《活動概要》

アーティストらの地域芸術活動に着目し、これまで不動産賃貸業として単独で賃貸していた各種スペース（住まい・アトリエ・ギャラリー）をパッケージ化し、長期契約と短期契約に分け、サブスクリプションサービスを一括管理・提供を行っている。

《取組内容・成果》



(A)空き家オーナー向けパンフレット制作



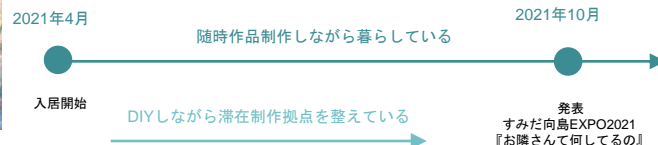
(A,B)イベント実施

《長期契約》

昨年の4月から長期契約でサブリース物件の一つ「京島共同木工所」を賃貸し、滞在制作拠点としてサブスクリプションサービスを提供している。『すみだ向島EXPO2021』では展示会場としても使用され、住まい・アトリエ・ギャラリーの3要素がパッケージ化された典型事例。



* 展示期間中は自らギャラリーを案内 * 通常は住居業アトリエ空間



《エリアマネージャ育成マニュアル》



(C)採用育成モデルマニュアル

《短期契約（3ヶ月）》

イベント期間に合わせた短期契約で賃貸した事例。3ヶ月間滞在しながら制作・発表し、何も無いところから『東京大舞台』を成功させた。



* 制作前の更地

* アートユニット野営 『東京大舞台』